

市議会事務局

一般会計要求総額 432百万円
(対前年度+10.2%)

【令和5年度 予算要求の方針】

北九州市議会では、「北九州市議会基本条例」に基づき、市民との協働による開かれた議会の実現を図り、市民の福祉の増進及び市政の発展に寄与することを目指し、政策立案及び政策提言機能の強化や議会改革などに積極的に取り組んでいる。

令和5年度も引き続き、議会基本条例に則り、議会の機能強化及び開かれた議会の実現に向け取り組むとともに、ポスト・コロナでの市の活性化などの課題解決に向けて、議員の議会活動の支援を丁寧かつ細かく支援し、円滑な議会運営を図る。

【令和5年度 予算要求の基本的な考え方】

新規事業

●議会の機能強化

要求額 288百万円 (対前年度+6.4%)

我が国が直面している人口減少や急速に進む少子・高齢化、デジタル社会への対応などの諸問題に対する市民ニーズは多様化しており、地方議会に求められる役割は大きくなっている。特に、ポスト・コロナを見据えた議会運営や北九州市議会が市民ニーズに的確に対応していくため、政策立案及び政策提言等に関する機能強化を目指す。

- 第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州
- 議会棟委員会室オンライン会議システム導入
- 北九州空港機能強化・利用促進特別委員会運営費
- 市議会タブレット端末の運用
- 市議会政策立案支援事業
- 常任委員会活動の充実強化
- 議会図書室蔵書整備

●市民との協働による開かれた議会の実現

要求額 29百万円 (対前年度0.0%)

市民ニーズに応じた時代が求める議会を目指し、市民に開かれた議会と市民との協働による開かれた議会を促進するため、議会広報の充実、市民との協働のあり方についての研究・実践を進める。

- カフェトーク in 北九州の開催
- 市議会中継の実施
- 市議会だよりの発行



●その他

要求額 115百万円 (対前年度+24.8%)

- その他 事務経費等

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和5年度に実施することが確定しているものではありません。

令和5年度市議会事務局予算要求方針

1 令和5年度市議会事務局予算要求総括及び方針

(1) 令和5年度市議会事務局予算要求総括

【一般会計】

職員数	32人	(令和4年10月1日現在)
(うち正規	31)	
(うち再任用短時間	1人)	
令和5年度要求総額	432,106千円	
(令和4年度予算額	392,110千円)	
前年度比	+10.2%	

(2) 令和5年度市議会事務局予算要求の方針

北九州市議会では、「北九州市議会基本条例」に基づき、市民との協働による開かれた議会の実現を図り、市民の福祉の増進及び市政の発展に寄与することを目指し、政策立案及び政策提言機能の強化や議会改革などに積極的に取り組んでいる。

令和5年度も引き続き、議会基本条例に則り、議会の機能強化及び開かれた議会の実現に向け取り組むとともに、ポスト・コロナでの市の活性化などの課題解決に向けて、議員の議会活動の支援を丁寧かつきめ細かく行い、円滑な議会運営を図る。

2 重点的に取り組みを行いたい主なもの

(1) 議会の機能強化

- 新規
・「第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州」
13,108千円

市制60周年記念事業の一環として、全国の市議会議員が一堂に会し、共通する政策課題等についての情報交換や意見の交換を行う大会を本市で開催するもの。

新規

・「議会棟委員会室オンライン会議システム導入」
9,026千円

議会棟委員会室でのオンライン会議の環境整備を行う
もの。